



【ほっかいどうだいがくきゅうさっぽろのうがっこうこんちゅうおびょうさんがくきょうしつ】

北海道大学旧札幌農学校昆虫及養蚕学教室

一連の教室が続々完成

明治34(1901)年、現農学部本館西隣の位置に時計塔を持つ木造2階建ての農学校農学教室竣工を皮切りに、動物学教室、農芸化学教室、昆虫及養蚕学教室、農業経済学及農政学教室が建設された。翌年の明治35(1902)年に図書館読書室・書庫(50ページ)が竣工し、札幌農学校(北海道大学の前身)の北1条キャンパスから北8条キャンパスへの移転工事は、一通りの完成を見た。

これらのキャンパスの設計を担当したのは、東京帝国大学建築学科を卒業して間もない文部省技術師中條精一郎であった。

アメリカ式の校舎配置

中庭を囲む校舎配置は、当時の日本国内では珍しい、モール型と呼ばれるアメリカ式のキャンパス計画であった。本建物に対面して建っていた農業経済学及農政学教室は、昭和54(1979)年に失火消失してしましたが、この校舎配置は現在に継承されている。

I字型平面を持つ木造平屋建の建物は、漆喰塗大壁造に上げ下げ硝子窓が左右対称に配置され、中央部の正面入口には正面性を強調するかのよう

な三角形のベディメントが設けられている。古典的な装いながらも華美な装飾は控えられ、緩やかな勾配の寄棟屋根とともに簡素な印象を与えている。正面玄関破風にあった教室の紋章(一蝶をオリーブの葉が取り囲むデザイン)は、昭和39(1964)年頃取り外され失われたが、農業経済学及農政学教室の紋章とオリーブのレリーフは北海道大学百年記念会館に展示されている。

なお、農学教室に関しては、北海道大学総合博物館(旧理学部本館内)2階に展示されている40分の1の復元模型から往時を偲ぶことができる。

概要

- 木造平屋建、鉄板葺
- 建築面積 397 m²

● 建築年代: 明治 34 (1901) 年

● 登録年月日: 平成 12 (2000) 年 4 月 28 日

● 所在地: 札幌市北区北 9 条西 8 丁目 北海道大学構内

● お問い合わせ: 北大交流プラザ「エルムの森」 ☎ 706-4680

● 観覧形態: 外観観覧のみ

● 観覧料: 無料

● アクセス: (北大正門まで) JR札幌駅北側西口または地下鉄南北線・東豊線「さっぽろ」7 番出口より約 400m
地下鉄南北線「北 12 条」1 番出口より約 550m